

長野県赤穂高等学校の測量箇所



○参考測量項目

■地積(敷地境界)測量

- ・境界杭については写真記録を残すこと

■前面道路幅員、接道長さ

■現況高さ(敷地内及び前面道路)

- ・既存建物四隅で@10m程度、新築建物計画地で@2.5m程度

■隣地及び道路とのレベル差

■真北

■構造物(敷地内既存建物)位置及び1FLレベル

■電柱/外灯/引込柱/フェンス/擁壁/駐輪場/ビニールハウス/キュービクル/ボイラー/石碑/花壇/置物/パーゴラ等の工作物の位置

■枘/設備配管用枘/側溝/水道メーター/水路の位置、管底高さ及び深さ

- ・枘は種別毎に分けること

■門の位置、各敷地出入口の位置

■既存樹木/緑地帯の位置・高さ・幹周及び樹種

■舗装/土の範囲

- ・As、Con、その他種別ごとに分けること

■KBM位置

■境界確定

測量範囲：約44,000㎡



40m

：公図等転写連続図作成



20m

：境界確認、境界測量、境界点間測量、土地境界確認書作成、復元測量